

コロナウイルスに負けない「元気応援メッセージ」

やってみよう！ (第15号)



音階の楽しみ

皆さんは、「音階」といえば、「ドレミファソラシド」を思い浮かべるでしょう。



でも、日本の^{でんとうおんがく}伝統音楽には、「5音」からなる音階があつておもしろいです。

下の①から④の音階を鍵盤ハーモニカやリコーダーで演奏してみよう。

皆さんは、どの音階が好きですか？

①^{みんようおんかい}民謡音階



②^{りゅうきゅうおんかい}琉球音階



③^{りつおんかい}律音階



④^{ぬおんかい}ヨナ抜き音階



①の民謡音階は、わらべ^{うた}唄や日本の^{みんよう}民謡でよく使われている音階です。

②の琉球音階は、沖縄県で使われている音階です。

③の律音階は、中国から入ってきた音階で、雅楽に使われています。

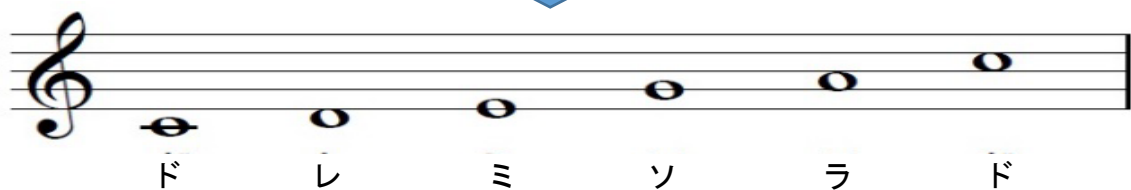
④のヨナ抜き音階は、日本の演歌やポップスで使われています。

Q 国歌「君が代」は、①から④のどの音階が使われているのでしょうか？

「ヨナ抜き音階」には、ヒミツがあります。



○ は、第 4 音と第 7 音を示しています。その 4 と 7 の音を抜いたら、「ヨナ抜き音階」になります。



「ヨナ抜き音階」を耳にすると、なんだか「なつかしさ」を感じませんか。

昨年度、大ヒットした『パプリカ』にも「ヨナ抜き音階」が使われているんですよ。



皆さんも、ド・レ・ミ・ソ・ラ をならべて、曲をつくってみよう。

<例>

ド	レ ミ	ソ	ラ	ソ	ミ レ	ミ	●
♪	♪ ♪	♪	♪	♪	♪ ♪	♪	.
ラ	ミ	ソ	ミ	レ	レ ミ	ド	●
♪	♪	♪	♪	♪	♪ ♪	♪	.